

取扱説明書

電源重畳ユニット HDS-VP40

ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

この安全上のご注意は、安全な使いかたを理解していただくため、記号(絵表示)を使って、わかりやすくまとめています。

■絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例



△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は注意)が描かれています。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



電源を抜け

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

警告

■画面が映らない、煙が出ている、変な音やにおいがするなど異常状態のまま使用しない
異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
すぐに電源を切って、煙が出なくなるのを確認してから、
お買い上げ販売店または工事に修理をご依頼ください。
お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。



電源を抜け



■電源コードを傷つけない

- 電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。
電源コードが傷み、火災、感電の原因となります。
- 電源コードが傷んだら、お買い上げ販売店または工事に交換をご依頼ください。



禁止



■電源コード接続時の注意

- 電源コードは束ねたまま使用しないでください。発熱などにより、火災の原因となります。
- コンセントつき延長コードをご使用の場合は、接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力をこえないよう注意してください。こえると発熱により、火災の原因となります。



禁止

■分解したり、改造しない

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事に依頼ください。



分解禁止

警告

■内部に異物を入れない

- 内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源を抜け

■ぬらさない

- 本機は防水構造になっていませんので、ぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。風呂場、シャワー室では使用しないでください。
- 万一内部に水などが入った場合は、電源を切って、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



水場での使用禁止

■雷が鳴り出したら使わない

- 雷が鳴り出したら使用しないでください。特に接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

■不安定な場所に設置しない

- 落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- 万一落ちたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切って、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源を抜け

■衝撃や振動を与えない

- 衝撃、振動が加わると故障する恐れがあります。



禁止

■爆発の危険があるところでは使わない

- 可燃性ガスおよび爆発性ガスが、大気中に存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。



禁止

注意

■急激な温度・湿度変化の場所に置かない

- 急激な温度（毎時 10℃以上）変化および湿度変化の激しい場所には置かないでください。



禁止

■レンズを直接太陽に向けない

- 太陽光など、強い光のあたる場所に置かないでください。光が焦点に集まって火災になる場合があります。



禁止

■設置および配線工事には、経験と技術が必要な為、販売店に相談する



■設置場所の注意

本機は精密な電子部品で構成しています。

次の様な場所での設置は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

- 直射日光が当たる場所 ●水にぬれやすい場所 ●冷暖房器具や加湿器に近い場所
- エアコンなどの冷風が直接当たる場所 ●ほこりやちりの多い場所 ●火気のある場所
- 磁気を持っているものに近い場所 ●揮発性物質のある場所 ●常に振動のある場所や車や列車など

注意

■露つき(結露)のご注意

よく冷えた水をコップに注ぐと、コップのまわりに水滴がつきます。

これと同じように、本体内部にも水滴がつくことがあります。このような状態を露つき(結露)といいます。

結露状態では動作させない

結露が起きた状態で動作させると故障の原因となることがあります。

急激な温度変化があった場合は、電源を切り、設置場所の温度が安定(約2時間)するまで待つてから動作させてください。

露つきが起りそうなときは・・・

本機の電源を切って、1～2時間放置してからご使用ください。

■接続で可能なカメラについて

本機と接続可能なカメラについては弊社営業所にお問い合わせください。

本機発売当初における、本機と接続可能なカメラは以下のとおりです。

- ・ HDS-3000VP
- ・ HDS-3500VP
- ・ HDS-7000VP
- ・ HDS-7500VP



警告

付属の電源コード／ACアダプターは本機専用です。
他の機器には使用しないでください。

正しくお使いいただくためのご注意

■ 保管および使用場所

- 設置する場合、次のような場所は避けてください。

雨や湿気にさらされる場所

厨房など蒸気や油分の多い場所

使用周囲温度(0℃～40℃)を超える場所

腐食性のガスが発生する場所

放射線やX線及び強力な電波や磁気が発生する場所

振動する場所

ほこりの多い場所

- ラジオやテレビの送信アンテナの近く、変圧器、モーターなど強い電磁波が発生する機器の近く、またはトランシーバーや形態など無線機器の近くで本気を使うと画像にノイズがのったり、色ムラを起こすことがあります。

■ お手入れについて

- 本気の汚れは乾いた柔らかい布などで取ってください。

シンナーやベンジンなどで拭かないでください。表面が解けたり、曇ったりします。

汚れがひどいときは、中性洗剤を水で薄めて拭き、後でからぶきしてください。

■ 省エネについて

- 長時間使用しないときは、安全及び節約のため電源を切ってください。

■ 免責事項について

- 自然災害(地震、洪水、落雷など)、火災、事故、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用により生じた付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書に記載された内容を守らなかったために損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない機器やソフトウェアと本機とを組み合わせ使用して、誤動作やハングアップなどが起きた場合、そのことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 法律に定める範囲において、本製品に関する当社の費用負担は、いかなる場合においても本製品の単品価格を超えないものとします。

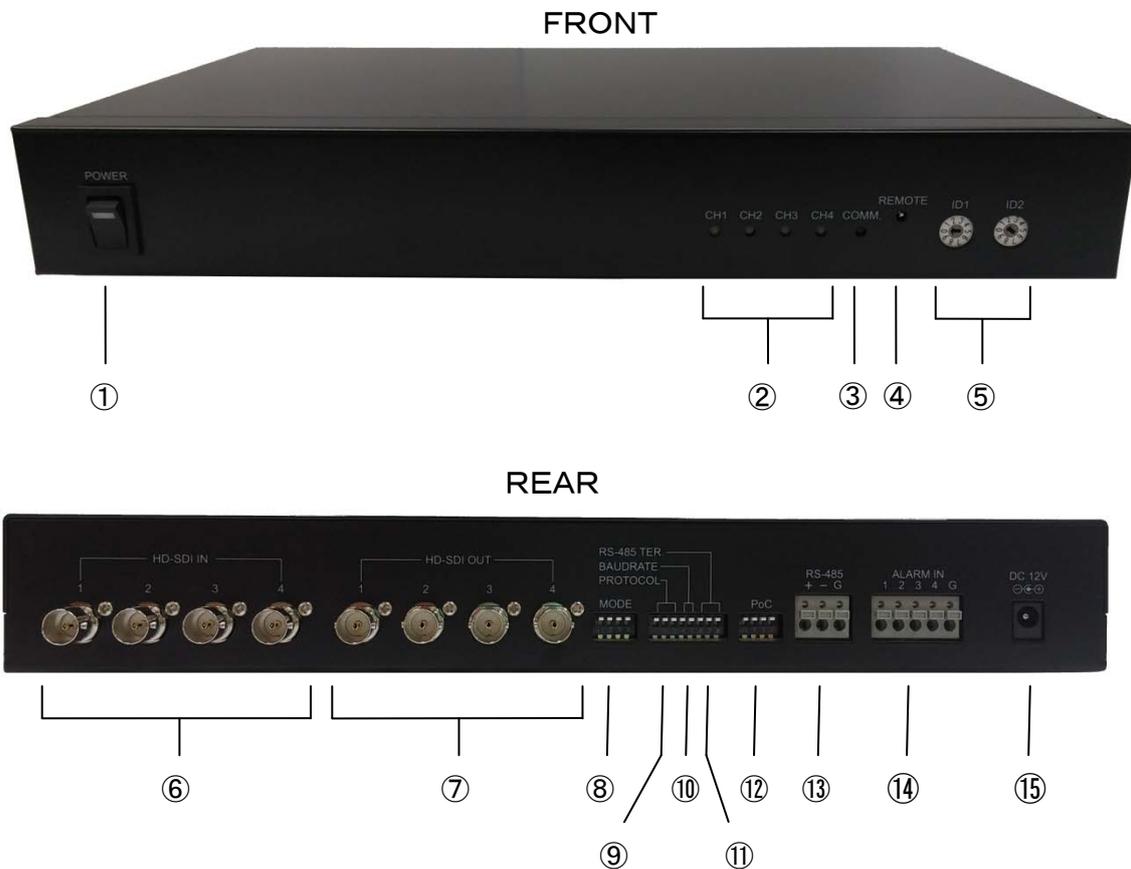
■ 著作権保護に関して

- お客様が本製品を利用して記録した画像を、権利者に無断で使用(配布、開示、展示を含む)すると、著作権、肖像権などの侵害になる可能性があります。
- 監視目的であっても、実演、興行、展示物など、撮影を制限されている場合があります。
- 著作権のある画像やデータの取扱いについては、著作権法により許容される範囲内に限られます。

目次

正しくお使いいただくためのご注意.....	5
各部の名称、機能.....	7
仕様.....	10
付属品.....	10
故障かな?と思ったら.....	11
保証について.....	12

各部の名称、機能



- ① 電源スイッチ
本体の電源のON/OFFを行います。
- ② ビデオリンクLED
緑: カメラと信号のみで接続している状態
橙: 電源重畳式でカメラと接続がされている状態
- ③ コミュニケーションLED
RS-485、またはリモコンを使用してカメラと通信を行っている時に点滅します。
※リモコンは付属していません。
- ④ リモコン受光部
リモコンを使用する場合はここに向けて操作します。
※リモコンは付属していません。

⑤ REMOTE ID

本製品の各CHにID番号を設定することができます。

ID番号は2つのロータリースイッチにて下表のように設定できます。

リモコン、及び、RS-485にて操作する場合に使用します。

※リモコンは付属していません。

IDの設定

スイッチ設定		ID番号			
ID1	ID2	CH1	CH2	CH3	CH4
0	1	1	2	3	4
0	2	5	6	7	8
0	3	9	10	11	12
.
.
9	8	389	390	391	392
9	9	393	394	395	396

⑥ VIDEO INPUT

HD-SDI信号入力端子です。

⑦ VIDEO OUTPUT

HD-SDI信号出力端子です。

⑧ モードスイッチ

本機では使用しません。

⑨ プロトコルスイッチ

スイッチの設定に関係なく、以下のプロトコルにて操作可能です。

対応プロトコルー EZ、Pelco-D、Pelco-P

⑩ ボーレートスイッチ

スイッチの設定により、ボーレートを以下のように設定できます。

スイッチ番号		—
4	5	ボーレート
OFF	OFF	2400 bps
ON	OFF	4800 bps
OFF	ON	9600 bps
ON	ON	38400 bps

⑪ RS-485 TERMINATE

カメラ本体に内蔵されている終端抵抗の設定が ON/OFF できます。

スイッチ番号	—
6	説明
ON/OFF	本機に内蔵されている RS-485 の終端抵抗の設定を ON/OFF できます。ON の時、終端抵抗は ON になります。

注意

RS-485 インターフェース上に接続される通信機器において、最も長い経路になる両端の機器に終端抵抗をつける必要があります。

※スイッチ番号7、8は使用しません。

⑫ 電源重畳スイッチ

本スイッチを ON にすることで VIDEO INPUT 端子にカメラ用の電源が重畳されます。

スイッチ	説明
1	CH1の電源重畳の ON/OFF ができます
2	CH2の電源重畳の ON/OFF ができます
3	CH3の電源重畳の ON/OFF ができます
4	CH4の電源重畳の ON/OFF ができます

注意

電源重畳スイッチ ON の状態で、電源重畳に対応していないカメラを接続しないでください。カメラが故障する可能性があります。

⑬ RS-485 端子

RS-485 接続機器に接続します。

⑭ ARARM 端子

本機では使用しません。

⑮ DC 入力端子

付属の AC アダプターを接続します。

仕様

- 一般性能

項目	内容
電源	DC12V (付属のACアダプターを使用)
消費電力	36W(MAX) 電源重畳時
動作温度	0°C~40°C
本体サイズ	310×190×44[mm] (突起部除く)
質量	約 1.6kg
映像入力(Resolution)	
HD-SDI	1920x1080p @ 30/25/29.97、1280x720p @ 60/50/59.94
VC-2	1920x1080p @ 25/29.97、1280x720p @ 50/59.94
映像出力方式	HD-SDI

付属品

名称	数量
ACアダプタ	1
電源コード	1
取扱説明書	1
保証書	1

故障かな？と思ったら

以下のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

現象	この点を確認してください
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">・本機とカメラは正しく接続されていますか？・電源が入っていますか？・ACアダプタ側のプラグがカメラ本体側のDCジャックに正しく接続されていますか？・同軸ケーブルが傷んでいませんか？・本機と接続している機器はHD-SDI製品ですか？

・商標・ライセンスについて

本書には以下の商標・登録商標が使用されています。

ELMO は株式会社 エルモ社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

ご注意

- この装置は、商工業地域で使用されるべき情報装置です。住宅地、またはその隣接した地域で使用すると、ラジオテレビジョン受信機等に、受信障害を与えることがあります。
- カメラシステムを使用して撮影する人物・その他映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。その映像の開示・公開等の取扱いは、システムを運用する方の責務となりますので、ご注意ください。

保証について

本製品の保証は以下のとおりです。

■保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げから1年

■保証期間中に修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

■補修用性能部品について

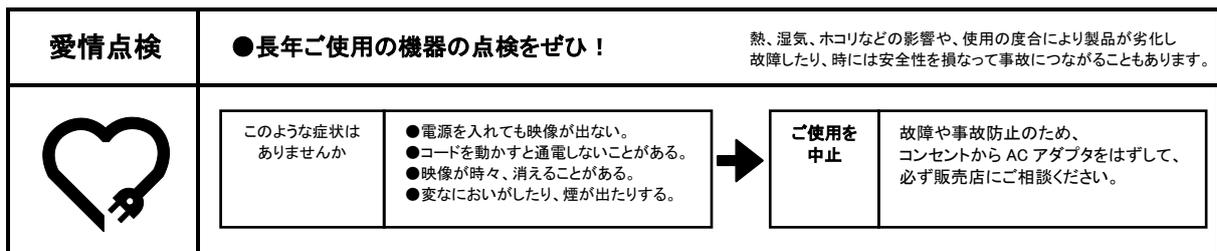
補修用性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。
この部品保有期間が修理可能の期間となります。

■ご連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・型名
- ご購入日（保証書をご覧ください）
- 故障内容
- 異常の状況（できるだけ詳しく）

■保証期間経過後、修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

■保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



R0